

平成23年度一宮町まちづくり町民提案事業一覧

NO.	団体名及び 代表者氏名	事業名	当初事業費	補助要望額	補助対象事業費	補助決定額	審 議 内 容
1	憩いの森で遊ぼうよ〜♪ 千葉一	「憩いの森で遊ぼうよ〜♪」(3年目)	580,000円	360,000円	550,000円	360,000円	将来目指す姿を示し、森を作り上げていくこと自体を活動の中心に置いた計画は評価できる。本来まちで行うべき環境整備などが活動内容に見受けられるので、担当課（産業観光課）との協働作業を明確にしながら進める必要もある。町民提案事業の補助金がなくなる来年度以降、どのように事業を継続していくか工夫・解決をこの一年間で行うこと期待する。 【要望どおり 360,000 円の補助額とする】
2	上総ECOエネルギー ・プロジェクト 大澤 進	BDFでエネルギーの地 産地消！（3年目）	832,000円	200,000円	832,000円	200,000円	本年度の計画は現実的であることは評価できるが、現状の収支では、補助金終了後も継続的な活動が出来るのか疑問が残る。公益と利益をめざしたプロジェクトとしての成功には、町内理解者の支持が必須要件である。より一層の町民への広報活動や、参加よびかけが必要である。 【要望どおり 200,000 円の補助額とする】
3	4D MAPS一宮町 石尾 徹	4D MAPS一宮町 (3年目)	3,643,940円	500,000円	3,643,940円	500,000円	一宮町の活性化には必要な事業であり、初回の 25000 部の発行など実績は評価できる。また、高校生アルバイトの導入は経費削減のみならず高校生が仕事を体験できる良い試みである。但し、その際は、労働時間などの健康面での配慮もお願いしたい。WEBの管理が補助期間終了後どのようになるか、外国人向けの『一日で一宮をしる地図（英文）』がどうなったのかなど問題も残る。今年度は、紙媒体、WEB版、ガイドブックなど各完成予定時期、工程表を示し、年度末には全て事業が完了する様に納期管理の徹底をお願いしたい。 【要望どおり 500,000 円の補助額とする】
4	138子育てネットワーク 藤井 幸恵	子育ておしゃべりカフェ (3年目)	40,000円	1,000円	25,000円	1,000円	補助金を実質的に必要としない態勢で活動を行なっているが、公共施設をつかった公的支援による「保育活動」のひとつとして認められたことでの意味をもった。 一宮町の核家族にとって地域との新たなつながりを持つきっかけとなり、新時代の子安講として広く町内に浸透することを期待する。 【要望どおり 1,000 円の補助額とする】
5	日本の海岸環境を守る会 芝本 聖子	Kid's surf コンテスト (3年目)	357,500円	190,000円	277,500円	150,000円	一宮町民が参加しないことに改善や反省がみられないなどの問題はある。一宮町としての全国レベルの観光資源であるサーフィンを用いて、雑誌媒体での広報などにより、全国から子どもが集まることは一宮町のPRにはなっている。大会の実施にあたっては、放射能汚染の動向や津波などの水害対策に配慮し、また参加した子どもたちの防災意識の向上を図る大会になることを期待する。 【昨年同様の活動内容であることから、補助額も同様の 150,000 円とする。】
6	クレオいちのみや	一宮に適した「道の駅」 モデル立案及びそれにか かわる調査及び実証 実験(ファーマーズ・マ ーケットー青空市場)	350,000円	150,000円	350,000円	150,000円	当初、審査会で発表された実験的事業では、実施場所が分かりにくく、車も進入しにくいので、実験データとして、どこまで信憑性があるのか疑問である。また、既設の直売所などとの調整や整合性という課題もある。 しかしながら、その後提出された計画において、統計調査の解析やサンプル調査による一宮のポテンシャルの調査、他の道の駅の成功要因調査を行なったプラン作りについては、有効な事業と考えられる。単年度で全ての結果を出すことは難しいと思われるが、まずは基礎的な調査データの作成など、確実な成果が上げられる部分から事業を行なうことを期待する。 【要望どおり 150,000 円の補助額とする】
合 計			5,803,440円	1,401,000円	5,678,440円	1,361,000円	